

平成23年度 美しい里山づくり支援事業一覧表

(単位:千円)

	流域名	事業主体	活動場所	事業内容	交付額
1	大分北部	中津・桜ともみじの実行委員会	中津市	山国川流域の里山に落葉広葉樹(ヤマザクラ、カエデ等)を植栽し、豊かな自然環境の整備を行う。	932
2	大分中部	八幡地区協働のまちづくり事業推進協議会	大分市	竹が進入し葛がはびこる里山を、子どもから大人まで、また障害者、健常者がともに、学び、遊び、癒しができる里山に造成する。	250
3		豊後ふるさと再生塾「昭和の里”かぐや姫”」	大分市	荒廃したふるさとの里山を昭和初期の姿に復元させ、里山の公園とするため次のことを行う。①竹林、雑木等の伐採②竹炭、木炭の製造販売	900
4		特定非営利活動法人 さがのせき・彩彩カフェ	大分市	放棄荒廃した里山の森林整備と水源かん養、里山の保全	650
5		四浦を考える会	津久見市	区民とボランティアの共同で、河津桜、クヌギの植栽などの里山整備を行い、森林づくりの啓発活動を行う	648
6		柚の木中山間地域等直接支払組合	由布市	荒廃した里山を再生し、地区の行事やイベントなどで活用し、多くの人に美しい里山と触れあう機会を提供する	502
7		永慶寺山登83戸組合	由布市	荒廃した山林に山桜などの広葉樹を植栽し、豊かな森林に再生することで美しい景観を創出し、地域振興・観光の発展に寄与する	791
8		NPO法人しだれの里を創る会	竹田市	長湯温泉に桜や花(特に枝垂れ桜)を植栽し、大自然と人間との共生と新しい名所を創り地域経済の活性化を促進する	613
9		大分西部	日田市	日田市	人家近くの危険な森林を整備することで災害の発生を未然に防止
10	大分南部	紅葉樹の美しい里山づくり	佐伯市	地区内の里山に紅葉樹を植栽、維持管理(下刈、害虫防除、看板設置)し、後世に受け継ぐ	510
合 計					6,699

美しい里山づくり支援事業

活動の名称	中津・桜ともみじの里づくり事業		番号	1
団体の名称	中津・桜ともみじの会 実行委員会	代表者名	委員長 愛宕 久和	
活動場所	中津市 山国町 宇曾	事業費 (補助金額)	1,242千円 (932千円)	
活動の目的	中津市の歴史的景観と、風光明媚な自然環境を維持増進するため、桜ともみじを植林し、自然環境の整備と活力ある地域づくりを推進することで、新中津市を日本有数の桜ともみじの里（名所）として創造する。			
参加者数	合計 人数120人（うち団体関係者人数25人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H24.3.10	<p>開催場所： 中津市 山国町 宇曾</p> <p>活動内容： 中津市山国町宇曾の荒廃した里山林において、市民ボランティアによる森林整備を実施し、桜ともみじを植栽することで、春は桜、秋はもみじと、観光客に季節を感じてもらい、観光を核としたまちづくりを進めることができた。</p>

状況写真



美しい里山づくり支援事業

番号	2
----	---

活動の名称	里山の保全と竹炭による祓川の水質浄化		
団体の名称	八幡校区協働のまちづくり事業 推進協議会	代表者名	会長 佐藤 勝
活動場所	大分市上白木14組	事業費 (補助金額)	500,000 250,000
活動の目的	里山資源の利活用施設整備 (炭窯の設置)		
参加者数	合計30人 (団体関係者延人数30人 外部参加者延人数 人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
23年 7月29日	炭焼用原木の伐採		
23年 8月30日	原木の窯入れ		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

3

活動の名称	豊後ふるさと再生塾「昭和の里”かぐや姫”」 ふるさとの風景を昭和初期の時代に再生する		
団体の名称	豊後ふるさと再生塾 「昭和の里”かぐや姫”」	代表者名	塾長 一万田忠彦
活動場所	大分市竹中	事業費 (補助金額)	1,328,436 (900,000)
活動の目的	放置され竹林の進入等により荒れた里山を地元住民やボランティアと共同で整備し、ふるさとの景観を昭和初期の姿に復元させる		
参加者数	合計686人(団体関係者延人数556人 外部参加者延人数130人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
H24年 2月12日	外部のボランティア(丸電工)と共同で林間広場の整備を行い、子供達も安全に遊べる環境を整備した。		
H24年 2月26日	大分市の市報で公募した小中学生の家族連れにより1万個の駒打ちを実施し、都市住民との交流が図られた。		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

4

活動の名称	湊川上流域里山林整備事業		
団体の名称	特定非営利活動法人 さかのせき・彩彩カフェ	代表者名	理事長 藤澤 源
活動場所	大分市大字本神崎河内(湊川上流域)	事業費 (補助金額)	1,001,315 (650,000)
活動の目的	放棄荒廃した里山の森林整備と水源かん養、里山の保全		
参加者数	合計124人(団体関係者延人数97人、外部参加者延人数27人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
平成23年8月25日	湊川上流域の作業範囲全体の計測、作業計画の確認。		
平成24年2月26日	作業範囲全体の進行状況を確認。障がいになる伐採木の搬出。		

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号

5

活動の名称	津久見市の春は四浦半島から		
団体の名称	四浦を考える会	代表者名	会長 小谷栄作
活動場所	津久見市大字四浦	事業費 (補助金額)	864,001円 (648,000円)
活動の目的	広葉樹(河津桜、クヌギ、モミジ)を植栽することにより豊かな海を再生します。特に、開花時期が早く開花期間が長い河津桜の植樹により"津久見市の春は四浦半島から"といわれるように思われます。植樹や保育等については、区民と地元企業、ボランティアの共同で実施しており、森林づくりの啓発活動となっています。		
参加者数	合計400人(団体関係者延人数50人 外部参加者延人数350人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
H23年6月～11月	保育活動(下刈り等)		
H23年2月～3月	植栽、シカ対策(バークガード設置)等		

状 況 写 真



活動の名称	未来につなぐ！“ゆのきの里山”夢実現プロジェクト		
団体の名称	柚の木中山間地域等直接支払組合	代表者名	坂本 成一
活動場所	由布市庄内町北大津留柚の木地区	事業費 (補助金額)	674,688 円 502,000 円
活動の目的	荒廃している里山を再生し、地区の行事やイベントなどで活用して、多くの県内の人々に美しい里山を見る機会を提供する。		
参加者数	合計90人(団体関係者延人数82人 外部参加者延人数8人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
平成24年1月8日～	竹林の伐採、作業道整備作業(由布市庄内町北大津留795、796-2、796-3)		
平成24年3月25日	山桜植栽作業(由布市庄内町北大津留795、796-2、796-3)		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

7

活動の名称	山桜日本一の里づくり		
団体の名称	永慶寺山登り83戸組合	代表者名	組合長 小原美之
活動場所	由布市庄内町五ヶ瀬字好* 1845の内	事業費 (補助金額)	¥1,056,609 (¥791,000)
活動の目的	荒廃した山林を整備再生し地域振興や観光の発展に寄与し次代につなぐ目的		
参加者数	合計 60人 (団体関係者延人数 25人 外部参加者延人数 35人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
24年2月23日～	荒廃林を伐採・破碎処理・植栽準備の整備		
24年3月11日	山桜の苗木等420本を植栽		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

8

活動の名称	久住連山を背景とした風情豊かな里山づくり事業		
団体の名称	特定非営利活動法人 しだれの里を創る会	代表者名	理事長 安部博進
活動場所	竹田市直入町大字長湯3142-42外	事業費 (補助金額)	818,395 (613,000)
活動の目的	竹田市直入町に桜や花を植栽し、新しい観光地として、大分県が誇れる花の園を創り出す事業を行い、地域経済の活性化を促進し、地域の雇用と青少年健全育成に寄与することを目的とする。		
参加者数	合計150人(団体関係者延人数100人外部参加者延人数50人)		

年月日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)
年月日	平成23年7月～9月 平成21・22年度植栽地草刈り 平成23年10月～平成24年2月植栽地雑木、竹等の伐採及び集積焼却作業。
年月日	平成24年2月18日ボランティア等による植栽 平成24年2月25日 ”

状況写真



美しい里山づくり支援事業

活動の名称	森林災害発生の未然防止活動		番号	9
団体の名称	日田市	代表者名	日田市長 原田啓介 氏	
活動場所	日田市内	事業費 (補助金額)	1,806 千円 (903 千円)	
活動の目的	農山村の過疎・高齢化の進行により管理が不十分な森林が増加している。これら森林の伐採・片付け等を支援することで災害の発生を未然に防止し集落の安全な暮らしを確保します。			
参加者数	合計 59人 (団体関係者延人数 6人・外部参加者延人数 53人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成23年 8月~12月	日田市内の人家裏3箇所ですぎや広葉樹等の危険木約42本を伐採除去しました。

状況写真



①前津江町



①前津江町



②上津江町



③大山町

美しい里山づくり支援事業

活動の名称	紅葉樹の美しい里山づくり		番号	10
団体の名称	紅葉樹の美しい里山づくり	代表者名	小平 一郎	
活動場所	佐伯市	事業費 (補助金額)	699千円 (510千円)	
活動の目的	対象地区内の里山に紅葉樹を植栽管理し、後世に受け継いで行く			
参加者数	合計160人 (団体関係者延人数141人 外部参加者延人数19人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成23年7月31日	会員全員で、事業実施地 (佐伯市宇目大字大平字上仲江) 里山の下刈り作業
平成24年3月11日	会員全員で、植樹木の害虫防除・看板設置作業

状況写真



平成23年度 子どもの森林体験活動支援事業一覧表

	流域名	事業主体	活動場所	事業内容	交付額
1	大分北部	宇佐市の森と海の共生を推進する会	宇佐市	森と河川のつながりを学習するために、小学生を対象に広葉樹の植栽による森林づくり体験活動と、森林の効用や河川の役割等についての環境教育を行う	457
2		後山元気くらぶ	宇佐市	小学生を対象に森林体験教室、食育、植林等の森林体験活動を実施	187
3		三郷小学校みどりの少年団	中津市	みどりの少年団活動をより充実させるため、6年生を対象に地元の森林において体験学習を実施する	143
4	大分中部	うーたの会	大分市	「うーたの里山林」再生し活用するための次の事業を行う①森林づくり…間伐・下刈・枝打ち、竹林整備②遊歩道整備③子どもたちの森林環境体験学習…自然観察会等の実施	710
5		社団法人ガールスカウト日本連盟大分支部	大分市	「森のキャンプ」の体験を通じ、森林への理解を深める森林環境教育の場とすると共に、参加者が情報発信者となり、森林保護の輪を広げる	694
6		おおいた環境塾	由布市	「おおいた環境塾の森」の森林整備を行い、自然体験教室を開催し、自然の大切さと自然との共生を学ぶ	262
7		NPO法人里山保全竹活用百人会	竹田市	森林教室の実施 (竹林整備見学、竹ご飯炊飯、農家民泊)	200
8		南小学校跡地利用推進協議会	豊後大野市	森林環境体験教室の実施 (椎茸駒打ち体験、炭焼き体験、竹筒炊飯体験等)	484
9	大分西部	豊後自然塾	日田市	会が開催する自然観察会等に参加者を募り森林環境学習の必要性等を啓発する	500
10		九重宝夢工房	九重町	高齢化等で放置された雑木等を伐採し炭づくりを行うことで地域の里山を守る	280
11		山浦川慈恩の滝ふるさとづくり実行委員会	玖珠町	子どもたちや一般の人々に荒廃森林の整備活動等を通して森林環境保全の重要性を学んでもらう	250
12	大分南部	NPO法人未来塾	佐伯市	佐伯市内の山林において、佐伯市在住の児童及びその父兄を対象に、年間を通じた森林体験活動を行う。	373
合 計					4,540

子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	森のめぐみの創設と河川愛護促進事業		番号	1
団体の名称	宇佐市の森と海の共生を推進する会	代表者名	会長 下山 俊春	
活動場所	宇佐市大字小菊 響山公園	事業費 (補助金額)	457千円 (457千円)	
活動の目的	市内3小学校（長峰、南院内、津房）の生徒を集め、森林環境教育や植樹体験、ジビエを使った食育体験を行うことにより、未来を担う子どもたちに、他校との交流による人格形成の付加や、森林や自然に感謝する気持ちを育む事を目的とする。			
参加者数	合計 人数 70人 （うち団体関係者人数40人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23.6.14	<p>開催場所：宇佐市 響山公園</p> <p>活動内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林レクリエーションによる交流活動 ・森林環境学習 ・植樹体験 ・食育体験（ジビエとアユの調理、食事）



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	悠々の森		番号	2
団体の名称	後山元気くらぶ	代表者名	代表 加藤 啓祐	
活動場所	宇佐市立北馬城小学校 宇佐市 江熊 両戒山	事業費 (補助金額)	187千円 (187千円)	
活動の目的	<p>宇佐市両戒山を、安心して遊び、自然に親しめる安全な場所にするため、森林整備（植樹活動）を行うとともに、子ども達に森林体験学習を実施し、森を活用することで元気になってもらう。 あわせて、ジビエを使用した食育活動を実施し、子どもたちに森の恵みに感謝する心を育成する。</p>			
参加者数	合計 延べ人数 56人 （うち団体関係者延べ人数10人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23. 7.26 H24.3.15	<p>開催場所：宇佐市立北馬城小学校 宇佐市 江熊 両戒山</p> <p>活動内容：①家庭科の時間を活用し、イノシシなどのジビエ肉で料理実習及び食育を行った。 ②以前から、子どもが森林に親しめるよう整備を進めていた後山において、広場の拡張と植林体験を行い、森林環境学習を行った。</p>

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	三郷小学校みどりの少年団における森林体験学習	番号	3
団体の名称	三郷小学校みどりの少年団	代表者名	代表 泉 一 徳
活動場所	中津市 山国町	事業費 (補助金額)	143千円 (143千円)
活動の目的	三郷小学校みどりの少年団活動の一環として、地元の森林の重要性を理解し、緑を愛する気持ちを育むことを目的とする。		
参加者数	合計 延べ人数 49人 (うち団体関係者延べ人数11人)		

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23. 9.28	開催場所：中津市 山国町 中摩 字殿畑 活動内容：ブチサンショウウオ生息地の保全を図るため、河川周辺部の植林活動を実施。
H23.11.24	開催場所：中津市 山国町 守実 憩いの森 活動内容：地元の「憩いの森」において森林ふれあい学習を実施。きのこ観察及び森林環境学習

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

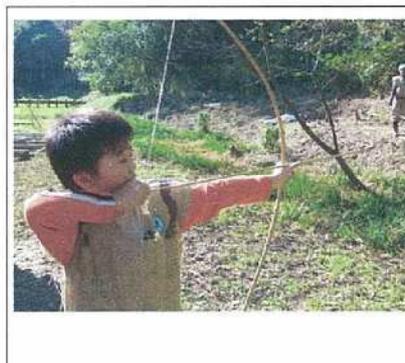
番号

4

活動の名称	うーた里山林再生プロジェクト		
団体の名称	うーたの会	代表者名	会長 神宮司 昭夫
活動場所	大分市横尾大田	事業費 (補助金額)	921,602 (710,000)
活動の目的	里山林再生を基本テーマに、フクロウの森(うーた子どもワールド)づくり等を行い、安全で安心な子どもたちの自然・森林体験活動を推進する。もって子ども期の知徳体の発達を促す。		
参加者数	合計451人(団体関係者延人数105人 外部参加者延人数346人)		

年月日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)
H23年5月～3月	里山林再生を基本に、安全・安心な子どもワールドづくりを実施した。
H23年11月26日	「フクロウの森と縄文の収穫祭」を開催。小学生ファミリー他55名が、フクロウの土器を設置して、縄文時代にタイムスリップした古代の自然体験のワークショップを実施した。

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

番号	5
----	---

活動の名称	チャレンジ！森のキャンプ		
団体の名称	(社) ガールスカウト日本連盟大分県支部	代表者名	支部長 葛西 満里子
活動場所	竹田市久住町 沢水キャンプ場および周辺の森林	事業費 (補助金額)	956,953 (694,000)
活動の目的	次代を担う少女たちが「森のキャンプ」体験を通し、森の恵みや機能について理解を深め、自然への感謝の気持ちを持てるよう、森林環境教育の場とする。		
参加者数	合計 116人 (団体関係者延人数 97人 外部参加者延人数 19人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
H23年6月～7月	少女実行委員会 (小学4～6年生) を大分県支部事務所にて開催し、キャンプに向けてしおり作りや、当日のプログラム進行の準備等を行った。		
H23年7月16日～18日	沢水キャンプ場で、会員のみではなく一般の少女も巻き込んだ形で「森のキャンプ」を開催した。外部講師を迎えての自然観察では、新しい発見がたくさんあり、少女たちの森林環境教育の目的を達することが出来た。		

状 況 写 真



活動の名称	平成 23 年度大分県森林環境保全推進関係事業遊び学ぶ森林づくり事業 (子どもの森林体験活動支援事業)		
団体の名称	おおいた環境塾	代表者名	会 長 永 水 堅
活動場所	由布市庄内町阿蘇野字大野原 6464-1	事業費 (補助金額)	262,205 (262,000)円
活動の目的	平成 20 年に植樹した「おおいた環境塾の森」をフィールドに植林地の森林育成に係る草刈等の整備作業とともに、現地の方々の協力を得て、椎茸のこま打ち作業を通して次世代、地域間の交流と自らの体験から自然の大切さを感じる事を願った。		
参加者数	草刈作業延べ 56 名 しいたけこま打ち 30 名 (成人 19 名 青少年 11 名)		

年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
H23 年 7/30 及び 10/15 H24 年 3/24	「おおいた環境塾の森」の草刈作業並びに添木の補強作業 「おおいた環境塾の森」の動物の食害等による木の 補植作業
H24 年 3/11	「おおいた環境塾の森」において、現地地域の方の協力により、青少年を中心に、椎茸こま打ち作業を実施し、しいたけ栽培の仕組みについて、しいたけ農家の方から聞いた。

状 況 写 真



子どもの森林体験活動支援事業

番号

7

活動の名称	里山保全親子森林教室		
団体の名称	特定非営利活動法人 里山保全竹活用百人会	代表者名	理事長 井上 隆
活動場所	竹田市九重野地区 緩木神社となり「こしきの杜」	事業費 (補助金額)	214,928 (200,000)
活動の目的	森林環境を保全し森林をすべての県民で守っていくためには、次世代を担う子どもたちが森林や自然を愛する豊かな心を持つことが重要である と思い、当団体では子どもに自然素材を使った遊びや森林体験活動を通 して森林の重要性を認識してもらうことを目的としている。		
参加者数	合計40人 (団体関係者延人数20人 外部参加者延人数20人)		

年 月 日	主な活動内容 (場所、具体的な活動内容)
年 月 日	平成23年 8月20日 (土) 10時～14時 こしきの杜 里山保全親子森林教室 マイ竹箸づくり、虫かご作り、竹飯づくり、花炭づくり エノハのつかみどり体験
年 月 日	

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

番号

8

活動の名称	山間地域活性化事業		
団体の名称	南小学校跡地利用推進協議会	代表者名	多田征記
活動場所	豊後大野市三重町松尾あかい屋根の郷 炭焼き交流広場・子どもの森遊歩道周辺	事業費 (補助金額)	484,000 (484,000)
活動の目的	森林との共生の必要制を次代を担う子どもに伝え、 広く一般社会にその気運を高める活動を行なう。		
参加者数	合計 184 人 (団体関係者延人数 52人 外部参加者延人数 132人)		

年月日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)
平成24年2月29日	椎茸駒打ち体験・遊歩道自然観察体験
平成24年3月1日	椎茸駒打ち体験・炭焼き体験学習・遊歩道自然観察体験

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	子どもの森林体験学習活動		番号	9
団体の名称	豊後自然塾	代表者名	塾頭 佐藤仁蔵	
活動場所	日田市ほか	事業費 (補助金額)	507 千円 (500 千円)	
活動の目的	自然に触れることの少ない子供たちを対象に、森林を主なフィールドに体験活動の機会を設け、森林環境保全の重要性を学習することを目的とする。			
参加者数	合計 400 人(団体関係者延人数 31 人 外部参加者延人数 369 人)			

23 年 06 月 25 日	身近な森（亀山公園）で自然観察	参加者 23 名、会員 6 名
23 年 07 月 14 日	筑後川水の旅（シオジ原生林）	参加者 48 名 会員 4 名
23 年 08 月 20 日	セミの形態観察、バランスストーン作り	参加者 10 名 会員 1 名
23 年 08 月 27 日	竹、紙でバランスストーンを作ろう	参加者 8 名 会員 1 名
23 年 10 月 14 日	筑後川水の旅（筑後川～有明海）	参加者 46 名、会員 2 名
23 年 11 月 04 日	筑後川水の旅 筑後川～有明海	参加者 52 名 会員 2 名
23 年 12 月 10 日	自然の素材をクリスマスリースに	参加者 15 名、会員 1 名
24 年 01 月 14 日	自然の素材で飾ろう	参加者 18 名、会員 1 名
24 年 02 月 25 日	巣箱作り、駒打ちなど身近な森で体験	参加者 50 名、会員 7 名
24 年 03 月 10 日	バームクーヘン作りに挑戦	参加者 20 名、会員 2 名
24 年 03 月 13 日	筑後川水の旅（シオジ原生林）	参加者 54 名 会員 3 名
24 年 03 月 17 日	豊かな森で森林、林業を学ぼう	参加者 25 名、会員 1 名
以上 12 回		総数 400 名

状 況 写 真



森の学習



大きな木



セミの抜け殻観察



自然素材のできた作品



タロヨウの葉をはがきに



錐で穴開け体験



原木に駒を打って移動

子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	子どもの炭焼等森林体験活動		番号	10
団体の名称	九重宝夢工房	代表者名	代表 岩下恒之	
活動場所	九重町	事業費 (補助金額)	280千円 (280千円)	
活動の目的	次世代を担う子ども達に薪割・炭焼・椎茸駒打等の森林体験を通して森林への理解を深めてもらう。			
参加者数	合計 120人 (団体関係者延人数 50人・外部参加者延人数 70人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成24年 2月～3月	<p>地元の小学校と協力して子ども達に薪割・炭焼・椎茸駒打等の森林体験を通して森林への理解を深めてもらう学習会を2回開催しました。</p> <p>(参加者合計 120名)</p>

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	子どもの森林体験活動		番号	11
団体の名称	山浦川慈恩の滝ふるさとづくり実行委員会	代表者名	会長 渡辺 信雄	
活動場所	玖珠町山浦	事業費 (補助金額)	250千円 (250千円)	
活動の目的	子ども達が森林体験活動をとおして森林の持つ役割等を学ぶことで森林への関心を高めてもらう。			
参加者数	合計 50人 (団体関係者延人数 30人・外部参加者延人数 20人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成24年 2月～3月	子ども達に、森林への理解を深めてもらうため地域の人々と共にサクラ等 の 広葉樹植栽を2回行いました。 (参加者合計 50名)



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	森のチカラ親子体験		番号	12
団体の名称	NPO法人 未来塾	代表者名	理事長 疋田 春生	
活動場所	佐伯市長良	事業費 (補助金額)	374千円 (374千円)	
活動の目的	佐伯エリアの子どもたち及び父兄に、森に関する知識や木づかいの楽しさを知ってもらい、森林環境保全への関心を醸成する。年間を通じて様々な自然体験をすることによって、コミュニケーション能力を開発することや、豊かな感受性を身につけることなどにつなげていきたい。			
参加者数	合計27人 (団体関係者延人数 11人 外部参加者延人数16人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成24年2月26日	佐伯市内の小学生を対象に公募し、椎茸の駒打ち体験、炭焼き窯見学、広葉樹の植栽及び杵臼による餅つき体験を行った。

状況写真

